

## 今帰仁の人口

昭和52年5月31日現在  
男 5,261人  
女 5,371人  
計 10,362人  
世帯数 2706

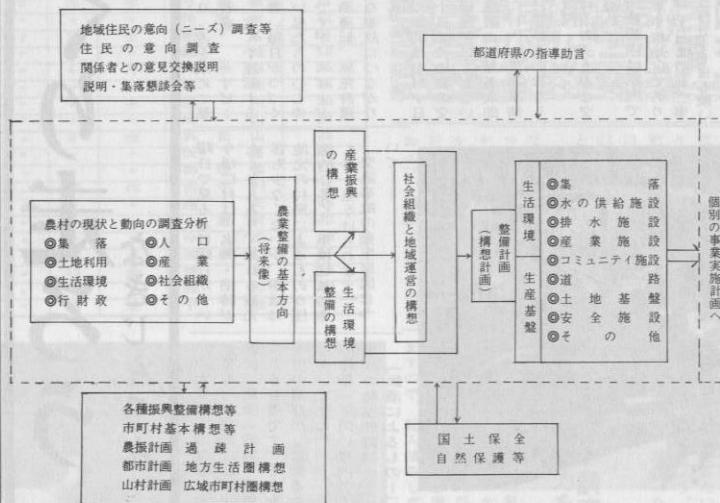
広報

なきじん

第24号

編集発行 今帰仁村役場  
企 沖商印刷  
印 刷 沖名護市字名護358番地  
TEL(0980)52-2261

## 農村総合整備計画の手順と内容



## どのような事業を行うことができるか

農村総合整備モデル事業として実施できる事業は大きく分けて、農業生産基盤の整備事業、農村環境基盤の整備事業、農村環境施設の整備事業、農林省が特に必要と認めた特認事業となっています。

この四つの事業を具体的に示すと次のとおりです。

区分	事業種類	農用地につき行うく画整理及びこれと用
1 農業生産基盤整備事業	(1) 園場整備	農用地につき行うく画整理及びこれと用相当の間連がある他の工事を一体として行う事業
	(2) 農業用排水施設整備	農業用排水施設の新設、廃止又は変更の事業
	(3) 農道整備	農道、農道橋、索道又は軌道等運搬施設の新設、廃止又は変更の事業
	(4) その他農用地の開発、改良、保全のための施設の整備	農用地開発事業及び農用地の改良又は保全のため必要な施設の新設、廃止又は変更の事業
2 農村環境基盤整備事業	(1) 農業集落整備	農業集落周辺における土地改良法に基づく農業生産基盤整備事業に係る農道を補充し、主として農業機械の運行等の農業生産活動及び農産物の運搬に供する農業集落の整備
	(2) 農業集落排水施設整備	農業用排水の水質保全、機能維持を図るために行う雨水・汚水を排除する施設及びこれと連絡する排水路並びにこれに附帯する処理施設等の整備
	(3) 市農飲食用水施設整備	家畜の飼育、園芸作物等の栽培、農産物の洗浄等を主体とする農業飲食用水施設の整備
	(4) 用地整備	園場整備、農用地開発により換地の手法によって検出された用地又は農道、用排水路と一体として整備する用地であってこの事業に係る農村環境施設用地及び農業近代化施設用地その他公用公共用施設用地とするものの整備
	(5) 集落防災安全施設整備	農業集落の防災安全のための土留、防護柵、排水工、防風林、防雪林及び水路防護施設の整備
3 農村環境施設整備事業	(1) 農業集落環境管理施設整備	農業集落における環境を保全管理するための農産廃棄物等の処理再利用等の施設の整備
	(2) 農村環境改善センター整備	農業経営及び農家生活の改善、合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の醸成等を図り、農村の環境整備を組織的に推進するための多目的施設の整備
	(3) 農村公園施設整備	農業者等農村在住者の健康増進といいの場を整備するための児童公園、運動広場、緑地等に係る利用施設及びこれに附帯する施設等の整備
4 特認事業	その他地方農政局長が構造改善局長と協議して特に必要と認めた事業	その他地方農政局長が構造改善局長と協議して特に必要と認めた事業

## までの過程

昭和五二年度は、農村総  
合整備計画の構想計画の作

事業実施により、集落内

道路排水の整備、農村公園

場等の整備が年次的に行

なわれることで村内各地域

がかかるとしている課題の解

が大きな成果をえるものた

ど思います。

この計画は、豊かで住み

よい農村をつくるために、

になっていきます。

この計画は、農林省が助

成・指導する農村総合整備モ

デル事業に先行して作成さ

れることから農村総合整備

モデル事業のマスター・プラ

ンの性格をもつものです。

この計画は、農村地域における生産活動

および生活活動に関係する

すべての環境条件の整備であ

る農村総合整備モデル事業

を作成します。そして昭和

五四年度から事業の実施が

予定されます。

この計画の期間は約十年

を見通した計画で、市町村

の構想となる計画であり、

さらに選ばれた特定の市町

村を対象としていることで

す。

この計画は、農村地域における生産活動

および生活活動に関係する

すべての環境条件の整備であ

る農村総合整備モデル事業

を作成します。そして昭和

五四年度から事業の実施が

予定されます。

この計画は、農村地域における生産活動

および生活活動に関係する

すべての環境条件の整備であ

る農村総合整備モデル事業

を作成します。そして昭和

